



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社 三井E&Sホールディングス
代表者名 代表取締役社長 高橋 岳之
(コード：7003、東証プライム市場)
問合せ先 財務経理部長 渡邊 耕一
(TEL. 03-3544-3121)

2022年3月期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月9日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値と実績値との差異について

2022年3月期 通期連結業績予想値と実績値の差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	590,000	△4,000	△23,000	△21,000	△259.74
当期実績 (B)	579,363	△10,029	△25,742	△21,825	△269.94
増減額 (B-A)	△10,637	△6,029	△2,742	△825	—
増減率 (%)	△1.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	644,686	△12,243	△8,223	134	1.67

差異の理由

当社グループのエンジニアリング事業で建設中のインドネシア共和国における火力発電所土木建築工事について、今後の損失見積額を受注工事損失引当金として計上しておりますが、現地国通貨の為替相場が前回予想時(2022年2月9日公表)の想定に比べて円安に進み、現地工事費用を期末外国為替相場に換算した結果、受注工事損失引当金繰入額(売上原価)を計上することとなったこと等により営業損失が増加いたしました。

一方、上記為替変動リスクの一部に対して実施したヘッジ取引の効果を、営業外収益として認識したこと等により、経常損益以下の各段階損益への影響は、相対的に縮小いたしました。

以上